

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	総合ラーニング				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1, 2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	28
授業概要、目的、授業の進め方	スタディーサプリングリッシュ（英会話）、スララ（一般常識、基礎学力）、サカセルラボ（自己実現管理）を実施する。				
学習目標 （到達目標）	1年をかけて基礎学力を総合的に身に着ける。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オンラインアプリ（スタディーサプリングリッシュ、スララ、サカセルラボ）				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	各種設定		インストール、ログイン設定を実施し使用できる状態にする。		
4～5	導入部を全員で体験実施		実際に全員で導入の部分を実施する。		
6～28	各自のペースで進める		月次作業をし、進捗を確認する。		
	</				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Illustrator実習I				
担当教員	山田 準子/片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	168
授業概要、目的、授業の進め方	Adobe『Illustrator』の習得を通し、ポスター、チラシ、書籍表紙などの特に印刷用平面図案を作成する技術を身に付ける。 外部からの制作依頼も受け、実践的な作品作りに臨む。				
学習目標 (到達目標)	Adobe 『Illustrator』の習得、制作プロセスの学習				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウイネット 『Illustratorクイックマスター』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～12	POP広告企画		作品要項に従って作成し提出する。		
13～48	ボランティア向けポスター		作品要項に従って作成し提出する。		
49～62	POP広告制作		作品要項に従って作成し提出する。		
63～99	新潟デジコン向けの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
100～124	県・自治体コンペの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
125～168	校内イベント掲示物制作		作品要項に従って作成し提出する。		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Photoshop実習I				
担当教員	山田 準子/片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	168
授業概要、目的、授業の進め方	Adobe『Photoshop』の習得を通し、ポスター、チラシ、書籍表紙などの特に印刷用平面図案を作成する技術を身に付ける。 外部からの制作依頼も受け、実践的な作品作りに臨む。				
学習目標 (到達目標)	Adobe『Photoshop』の習得、制作プロセスの学習				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウイネット『Photoshopクイックマスター』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～12	POP広告企画		作品要項に従って作成し提出する。		
13～48	ボランティア向けポスター		作品要項に従って作成し提出する。		
49～62	POP広告制作		作品要項に従って作成し提出する。		
63～99	新潟デジコン向けの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
100～124	県・自治体コンペの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
125～168	校内イベント掲示物制作		作品要項に従って作成し提出する。		
			</		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Illustrator検定対策				
担当教員	大川 直人		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	36
授業概要、目的、授業の進め方	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題集を解く				
学習目標 (到達目標)	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)取得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)問題集				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～8	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題 1.		問題集P9～32(解答解説を手順にする)		
9～16	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題 2.		問題集P34～56(解答解説を手順にする)		
17～24	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題 3.		問題集P57～89(解答解説を手順にする)		
25～32	Illustratorクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題 4.		問題集P90～100(解答解説を手順にする)		
33～36	復習・受験シュミレーション		今までの総復習と受験システムを使った試験シュミレーション練習		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Photoshop検定対策				
担当教員	大川 直人		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題集を解く				
学習目標 (到達目標)	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)取得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)問題集				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～10	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題1.		問題集P15～42(解答解説を手順にする)		
11～20	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)模擬問題2.		問題集P43～68(解答解説を手順にする)		
21～30	Photoshopクリエイター能力認定試験(スタンダード)サンプル問題		問題集P147～162(解答解説を手順にする)		
31～48	まとめ		過去問題		

科目名	ドローイングⅠ					
担当教員	米山 貴訓		実務授業の有無		有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1		開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-		時間数	84
授業概要、目的、授業の進め方	人、物、風景などを描く基礎、画材の使用法、デッサン法を学ぶ。					
学習目標 (到達目標)	見たものを自分の手で再現できる描画法を習得する。					
テキスト・教材・参考図書・その他資料	学科作成プリント 写真資料					
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考			
1～9	えんぴつの使い方		削り方や持ち方を実践させる。			
10～18	平行線、四角形、丸の描き方		コツを示し、ひたすら同じ作業を続ける。			
19～27	顔の描き方		コツを示し、練習させる。			
28～36	身体の骨と筋肉		人体の成り立ちについて学び、骨と筋肉の図を模写する。			
37～45	デッサン法		モチーフのスケールを計る方法を教える。			
46～50	ポーズの描き方		クラスメートをモデルに短時間で交代しながら描く練習。			
51～55	ポーズの描き方		クラスメートをモデルに短時間で交代しながら描く練習。			
56～60	手、足の描き方		コツを示し、モチーフ写真を模写する。			
61～65	生活小物の描き方		コツを示し、モチーフ写真を模写する。			
66～70	パース		学科作成プリント配布を使用し練習する。			
71～75	家 風景の描き方		学科作成プリント配布を使用し練習する。			
76～80	樹木の描き方		コツを示し、練習させる。			
81～82	乗り物の描き方		コツを示し、練習させる。			
83～84	まとめ		作品の提出			
評価方法・成績評価基準			履修上の注意			
学習意欲50％ 課題制作50％ 成績評価基準：A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)			モノをよく見て、その特徴を正確にとらえるデッサン力を鍛えることが大事。描画法を頼りに授業外の日常的な観察眼を磨いていくことをテーマとする。			
実務経験教員の経歴	イラストレーターとして新潟、東京中心に活動している					

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	制作実習Ⅰ				
担当教員	米山 貴訓		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	84
授業概要、目的、授業の進め方	自己制作（資料収集や授業課題のアイデアだし、コンペ制作などの時間）				
学習目標 （到達目標）	コンペ等入賞				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	iPad、iM a c				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～6	iPadやM a cの使い方・アイデアの出し方		指定された課題を制作、提出する		
7～21	コンペ応募作品制作		指定されたコンペについて作品制作		
22～48	コンペ応募作品制作		指定されたコンペについて作品制作		
49～51	今までの応募作品について振り返り		上記作品についてクラスメイト、講師から講評をもらう		
52～72	コンペ応募作品制作		指定されたコンペについて作品制作		
73～84	コンペ応募作品制作		指定されたコンペについて作品制作		

科目名	色彩デザイン				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	48
授業概要、目的、 授業の進め方	色彩検定の受験 色彩検定テキスト、問題集のワークを中心に進める。 特に配色の考え方を実践的なレベルで身に付ける。				
学習目標 (到達目標)	色彩検定3級の取得				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	色彩検定協会刊『色彩検定公式テキスト』 同『問題集』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	色のはたらき・色の見え方・眼の仕組み		テキストp6～p21		
4～7	眼の仕組み・照明と色の見え方・混色		テキストp19～p30		
8～10	混色・確認テスト		テキストp24～p30・書き込み式テキストp9,p23-p34		
11～13	色の分類と三属性・PCCS		テキストp32～p48		
14～18	確認テスト		書き込みテキストp42,43,115,50-53		
19～20	色の心理効果・色の視覚効果		テキストp50～p68		
21～26	確認テスト		書き込みテキストp68～70、p118		
27～30	色彩調和①		テキストp70～83		
31～35	色彩調和②		テキストp84～102		
36～38	配色イメージ・確認テスト		テキストp104～107・書き込み式テキストp78-90		
39	ファッションと色彩①		テキストp110～p115		
40	ファッションと色彩②		書き込み式テキストp91-97		
41	インテリア①		テキストp118～p125		
42	インテリア②		書き込み式テキストp98-p108		
43～44	確認テスト		書き込み式テキストp91-108の一部抜粋		
45	慣用色名		テキストp128～p135/書き込み式テキストp54～56		
46～48	確認テスト・復習テスト①		書き込み式テキストp140～152を実施、解答解説		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
検定結果75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			問題演習はホームワークとなる場合がある。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

科目名	CGクリエイター				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	36
授業概要、目的、授業の進め方	CGクリエイターに関わる専門基礎知識を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	3DCGによる映像表現について基礎知識を学ぶ。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	CG・ARTS『入門CGデザイン』、『CGクリエイター検定 エキスパート・ベーシック公式問題集 改訂第二版』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	CGとは・CGの歴史・エンタテインメント		テキストp8-p17		
2	シミュレーション・視覚化、デザイン・CG映像制作のワークフロー		テキストp17-p26		
3	デッサンとCG・遠近法・色・動き		テキストp28-p37		
4	タイポグラフィ・デジタル画像の基礎・ラスタ形式とベクタ形式		テキストp38-p49		
5	写真撮影・写真のレタッチ・座標系・点、線、画		テキストp50-p74		
6	移動、回転、スケール・モデルの表示・モデリング要素と手法		テキストp74-p81		
7～9	マテリアル、アニメーション		テキストp82-p99		
10～12	カメラワーク、ライティング		テキストp100-p110		
13～14	レンダリング、合成		テキストp111-p121		
15～16	編集とハードウェア、ハードウェアとソフトウェア		テキストp122-p140		
17～18	デジタルの基礎、知的財産権		テキストp141-p154		
19～36	問題集、過去問		問題集、過去問を解く		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			問題演習はホームワークとなる場合がある。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	マルチメディア				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	42
授業概要、目的、授業の進め方	マルチメディアに関わる専門知識を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	マルチメディアに関わる知識を持ち、デジタル機器、ネットワークなどの利用に役立てる。 CG・ARTS協会主催の検定を取得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	CG・ARTS『入門マルチメディア』、『マルチメディア検定問題集』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	マルチメディアの特徴		テキスト第1章		
4～8	コンテンツ制作のためのメディア処理		テキスト第2章		
9～10	マルチメディア機器		テキスト第3章		
11～13	インターネット		テキスト第4章		
14～15	インターネットで提供されるサービス		テキスト第5章		
16～19	インターネットビジネス		テキスト第6章		
20～21	デジタルとネットワークの活用で変わるライフスタイル		テキスト第7章		
22～24	社会に広がるマルチメディア		テキスト第8章		
25～26	セキュリティと情報リテラシ		テキスト第9章		
27～42	問題集、過去問		問題集、過去問の実施と解説		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			問題演習はホームワークとなる場合がある。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

科目名		Excel基礎				
担当教員		永田 章		実務授業の有無	無	
対象学科		CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数	-	時間数	48
授業概要、目的、 授業の進め方		Excel表計算処理技能認定試験 3 級の合格に必要な知識を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)		Excel表計算処理技能認定試験 3 級レベルの知識を習得する。				
テキスト・教材・参考図 書・その他資料		ウイネット Excel2021クイックマスター サーティファイ Excel表計算処理技能認定試験 3 級問題集				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1 ～ 4	Excelの基本、データの編集			Excelの画面構成、画面操作、セルの選択、新規ブックの作成、数式の入力、データの移動とコピーなどを学ぶ。		
5 ～ 8	表の編集、ブックの印刷			罫線の設定、セルの書式設定、表示形式の指定、表示モードの切換え、印刷範囲の指定などを学ぶ。		
9 ～ 13	グラフの作成			グラフの作成、グラフの編集などを学ぶ。		
14 ～ 18	図形の作成、ブックの利用と管理			図形の作成、図形の編集、ワークシートの管理、ウインドウの操作などを学ぶ。		
19 ～ 23	関数 1			統計関数、数学／三角関数などを学ぶ。		
24 ～ 28	関数 2			論理関数、日付関数などを学ぶ。		
29 ～ 32	データベース機能			リストの作成、並べ替え、データの抽出、小計の挿入などを学ぶ。		
33 ～ 38	練習問題 1～3			問題演習と解説。		
39 ～ 48	模擬問題 1～7			問題演習と解説。		
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
検定結果75%、平常点25% 成績評定基準は、A(80点以上)・B(65点以上)・C(51点以上)・D(50点以下)とする。				問題演習はホームワークとなる場合がある。		
実務経験教員の経歴		－				

科目名	Word基礎				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	36
授業概要、目的、授業の進め方	Word文書処理技能検定(3級)の合格に必要な知識を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	Word文書処理技能検定(3級)レベルの知識を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウイネット『Word2021クイックマスター』、『Word文書処理技能検定(3級)問題集』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	Wordの基本		クイックマスターP2～21		
4～6	文字入力と編集の基本		クイックマスターP22～53		
7～9	文章の編集		クイックマスターP54～85		
10～12	文章の印刷		クイックマスターP86～99		
13～15	文章の作成		クイックマスターP100～133		
16～18	表を使った文書の作成		クイックマスターP134～167		
19～21	図形や画像を使った文書の作成		クイックマスターP168～203		
21～26	練習問題 1～3		問題集の解答、解説をする		
27～36	模擬問題 1～7		問題集の解答、解説をする		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
検定結果75%、平常点25%			問題演習はホームワークとなる場合がある。		
成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	ポートフォリオ				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	40
授業概要、目的、授業の進め方	就職活動に必要な「ポートフォリオ」の制作を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	就職活動に効果的なアピール力のあるポートフォリオの完成。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	iPad、iM a c				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～6	ポートフォリオの基礎知識		知識を深める。プリント配付。		
7～10	アイデア出し		戦略的アイデアをノートに整理しまとめる。		
11～40	ポートフォリオ制作		作成し提出する。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
課題75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			問題演習はホームワークとなる場合がある。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

科目名	就職実務I					
担当教員	西海 智久			実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	通年	
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	41	
授業概要、目的、 授業の進め方	就職活動に必要な知識、情報を得る。 筆記試験練習（一般常識、SPI、CAB・GAB）を行なう。 模擬面接（面接練習）を行なう。					
学習目標 (到達目標)	実際に就職活動を行なえる。					
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ウイネット『勝つための就職ガイドSUCCESS』、『専門学校生のための 就職筆記試験対策問題集』					
回数	授業項目、内容			学习方法・準備学習・備考		
1～4	就職活動の心構え			なぜ就職するのか、企業が求める人材とは、身だしなみ就職活動の流れ、就職活動のルールと諸注意を学ぶ。		
5～8	自分と職業を理解する			業種と職種、仕事と関連資格、志望動機の作り方などを学ぶ。		
9～12	情報収集のポイント、企業研究の方法			情報の収集方法と活用ポイント、就職課の利用、就職情報サイトの利用、求人票の見方などを学ぶ。		
13～16	作成書類			エントリーシートの書き方、履歴書の書き方などを学ぶ。		
17～20	企業訪問			企業訪問とは、企業訪問の準備、アPOINTメントの取り方などを学ぶ。		
21～24	就職試験			就職試験の概要などを学ぶ。		
25～28	面接試験対策			面接試験の形式、面接試験の受け答えなどを学ぶ。		
29～32	筆記試験対策			適性検査、一般常識、作文・小論文などを学ぶ。		
33～41	面接準備、練習			面接の準備をし、模擬面接を行なう。		
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
課題75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。				履歴書、求職票の提出期限を厳守する。		
実務経験教員の経歴	—					

科目名	コミュニケーション				
担当教員	永田 章		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	27
授業概要、目的、 授業の進め方	コミュニケーション検定初級の合格に必要な知識を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	コミュニケーション検定初級レベルの知識を習得する。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	サーティファイ『コミュニケーション検定公式ガイドブック＆問題集』				
回数			学習方法・準備学習・備考		
1～10	コミュニケーションセオリー(理論)		コミュニケーションの目的・ポイント・手段、傾聴、話の組み立て方、5W2H、AIDMA、敬語などを学ぶ。		
11～15	コミュニケーションプラクティス(実践)①		来客対応、電話対応などを学ぶ。		
16～19	コミュニケーションプラクティス(実践)②		アポイントメント、訪問、挨拶、情報共有の重要性などを学ぶ。		
20～23	コミュニケーションプラクティス(実践)③		チームコミュニケーション、接客・営業、クレーム対応、会議・取材・ヒアリング、面接など学ぶ。		
24～27	問題集		解答、解説		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Illustrator実習Ⅱ				
担当教員	山田 準子/片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	2	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	168
授業概要、目的、授業の進め方	Adobe『Illustrator』の習得を通し、ポスター、チラシ、書籍表紙などの特に印刷用平面図案を作成する技術を身に付ける。 外部からの制作依頼も受け、実践的な作品作りに臨む。				
学習目標 (到達目標)	Adobe 『Illustrator』の習得、制作プロセスの学習				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ウイネット 『Illustratorクイックマスター』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～12	POP広告企画		作品要項に従って作成し提出する。		
13～48	ボランティア向けポスター		作品要項に従って作成し提出する。		
49～62	POP広告制作		作品要項に従って作成し提出する。		
63～99	新潟デジコン向けの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
100～124	県・自治体コンペの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
125～168	校内イベント掲示物制作		作品要項に従って作成し提出する。		
			</		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	Photoshop実習Ⅱ				
担当教員	山田 準子/片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	CGデザイン科	対象学年	2	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	168
授業概要、目的、 授業の進め方	Adobe『Photoshop』の習得を通し、ポスター、チラシ、書籍表紙などの特に印刷用平面図案を作成する技術を身に付ける。 外部からの制作依頼も受け、実践的な作品作りに臨む。				
学習目標 (到達目標)	Adobe『Photoshop』の習得、制作プロセスの学習				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ウイネット『Photoshopクイックマスター』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～12	POP広告企画		作品要項に従って作成し提出する。		
13～48	ボランティア向けポスター		作品要項に従って作成し提出する。		
49～62	POP広告制作		作品要項に従って作成し提出する。		
63～99	新潟デジコン向けの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
100～124	県・自治体コンペの作品制作		作品要項に従って作成し提出する。		
125～168	校内イベント掲示物制作		作品要項に従って作成し提出する。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
作品制作40％ 制作進行管理（締切を守る）30％ 学習意欲30％ 成績評価基準：A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)			実際の作品制作を通してソフトを習得していく。そのため、ソフトの習得だけではなく、作品の到達度、進行管理などにも注力する。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	ドローイングII				
担当教員	米山 貴訓		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	69
授業概要、目的、授業の進め方	人、物、風景などを描く基礎、画材の使用法、デッサン法を学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	見たものを自分の手で再現できる描画法を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	学科作成プリント 写真資料				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～10	体型の違い		学科作成プリント配布を使用し練習する。		
11～20	年齢の違い		学科作成プリント配布を使用し練習する。		
21～30	クロッキー		クラスメートをモデルに短時間で交代しながら描く練習。		
31～40	風景の描き方		学科作成プリント配布を使用し練習する。		
41～50	背景の描き方 自然物		学科作成プリント配布を使用し練習する。		
51～60	背景の描き方 街		学科作成プリント配布を使用し練習する。		
61～69	Macを使って描く		与えられた課題についてMacを使用して制作する		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲50% 課題制作50%			モノをよく見て、その特徴を正確にとらえるデッサン力を鍛えることが大事。描画法を頼りに授業外の日常的な観察眼を磨いていくことをテーマとする。		
成績評価基準：A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)					
実務経験教員の経歴	イラストレーターとして新潟、東京中心に活動している				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	制作実習Ⅱ				
担当教員	大川 直人		実務授業の有無	無	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	115
授業概要、目的、授業の進め方	自己制作（資料収集や授業課題のアイデア出しなどの時間）				
学習目標（到達目標）	コンペ等入賞				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	・ iPad ・ Mac				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～10	業界についてリサーチ・ポートフォリオ・コンペについて		業界についての動向等をインターネットを使って研究する・ポートフォリオのまとめ方・コンペに向けたレクチャー		
11～20	コンペ出品に向けた制作①		ipad・Macを使って作品制作		
21～30	コンペ出品に向けた制作①-2・in Designについて		ipad・Macを使って作品制作・in Designというソフトについて基礎を学ぶ		
31～40	コンペ出品に向けた制作②		ipad・Macを使って作品制作		
41～50	コンペ出品に向けた制作②-2		ipad・Macを使って作品制作		
51～60	②の作品についての講評会・リサーチ		2回目のコンペ作品についてプレゼント講師から総評をもらう・リサーチ研究（インターネット、図書館等）		
61～69	リサーチ・コンペ出品に向けた制作③		ipad・Macを使って作品制作		
70～80	コンペ出品に向けた制作③-2		ipad・Macを使って作品制作		
80～115	ポートフォリオにまとめる		1年間の作品についてポートフォリオとしてまとめる		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
授業意欲100%			iPadの活用		
成績評価基準：A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)					
実務経験教員の経歴	デザイナーとして様々なプロジェクトに従事				

科目名	Webデザイナー				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	36
授業概要、目的、授業の進め方	Webデザイナー検定（ベーシック）の合格に必要な知識を学ぶ。				
学習目標 （到達目標）	Webデザイナー検定(ベーシック)レベルの知識を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	CG-ARTS『入門 Webデザイン』 CG-ARTS『Webデザイナー検定公式問題集（ベーシック）』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～2	Webデザインを学ぶ前に・さまざまなWebサービス		テキストp6～p19		
3～4	Webサイトの制作フロー・コンセプトメイキング		テキストp20～p30		
5～6	情報の収集・分類・組織化・情報の構造化		テキストp31～p36		
7～8	さまざまな閲覧機器・文字		テキストp37～p47		
9～10	色・画像		テキストp48～ p 59		
11～12	インフォグラフィックス・ナビゲーション		テキストp60～p66		
13～14	レイアウト・インタラクション		テキストp67～ p 75		
15～18	HTML・CSSの基礎・Webページの制作		テキストp76～p177		
19～20	テストと修正・Webサイトの公開		テキストp178～ p 180		
21～22	評価と運用・セキュリティとリテラシ		テキストp181～p189		
23～24	知的財産権・著作権法		テキストp190～195		
25～27	練習問題 1		問題集『練習問題 1』・解説		
28～30	練習問題 2		問題集『練習問題 2』・解説		
31～33	練習問題 3		問題集『練習問題 3』・解説		
34～36	過去問題		解答、解説を行う		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
検定結果75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			学習範囲が広く覚えることも多いので、練習問題をしっかり取り組み、苦手問題を克服していくことで力を養う。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

科目名	就職実務Ⅱ				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	95
授業概要、目的、授業の進め方	1. 就職活動に必要な知識、情報を得る。 2. 筆記試験練習（一般常識、SPI、CAB・GAB）を行なう。 3. 模擬面接（面接練習）を行なう。 4. SNSリスクを学ぶ。				
学習目標 （到達目標）	実際に就職活動を行なえる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	株式会社ウイネット 『勝つための就職ガイドSUCCESS』 『専門学校生のための就職筆記試験対策問題集』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～2	就職活動の心構え		なぜ就職するのか、企業が求める人材とは、身だしなみなどを学ぶ。		
3	自分と職業を理解する		ライフスタイルを考える、自己分析で考えるポイント、自己PRの作り方などを学ぶ		
4	情報収集のポイント、企業研究の方法		情報の収集方法と活用ポイント、就職課の利用、就職情報サイトの利用、求人票の見方などを学ぶ。		
5～7	作成書類		エントリーシートの書き方、履歴書の書き方などを学ぶ。		
8	企業訪問		企業訪問とは、企業訪問の準備、アポイントメントの取り方などを学ぶ。		
9	就職試験		就職試験の概要などを学ぶ。		
10～19	面接試験対策		面接試験の形式、面接試験の受け答えなどを学ぶ。		
20～29	筆記試験対策		適性検査、一般常識、作文・小論文などを学ぶ。		
30～49	履歴書の作成、求職票の作成		履歴書の清書を完成する。求職票を完成する。		
50～59	筆記試験問題演習		一般常識試験、SPI、CAB・GABなどの問題演習を行なう。		
60～95	面接準備、練習		面接の準備をし、模擬面接を行なう。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
就職活動状況75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度、就職活動などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			履歴書、求職票の提出期限を厳守する。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

科目名	社会人マナー				
担当教員	川崎 瑠美		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	一般常識や社会人として必要となるビジネススキルを学ぶ。				
学習目標 (到達目標)	1.組織図、一般常識、敬語の種類を理解する。2.社会人常識マナー検定3級を取得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	全国経理教育協会 『社会人常識マナー検定テキスト2・3級、全国経理教育協会 社会人常識マナー検定試験最新過去問題集3級』、その他配布資料				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	社会常識1 社会と組織		社会人としての自覚や雇用形態をテキストや配布資料をもとに学ぶ。		
2	社会常識2 仕事と成果		目標を持つことの重要性や組織についてテキストや配布資料をもとに学ぶ。		
3	社会常識3 一般知識、ビジネス計算		基本的なビジネス用語や計算、県庁所在地、漢字についてプリントでの書き取りを行う。		
4	社会常識4 職場のマナー		出勤時から退勤時までのマナーをテキストや配布資料をもとに学ぶ。		
5	社会常識5 来客応対		基本的小お客様応対についてテキストや配布資料をもとに学ぶ。その後確認プリントを実施する。		
6	社会常識6 電話応対		電話の取次ぎ、掛け方についてテキストや配布資料をもとに学ぶ。その後確認プリントを実施する。		
7～16	社会常識7 過去問題1～8、解説		社会人常識マナー検定 最新過去問題集第21回～28回を時検定対策を行う。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
実習訓練50%、授業意欲30% 検定状況20%			知識だけではなく、実習訓練を通して実践的な能力として身に付ける。		
成績評価基準:A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)					
実務経験教員の経歴		－			

科目名	ビジネス著作権				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	無	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	通期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	29
授業概要、目的、授業の進め方	サーティファイ『ビジネス著作権検定ベーシック』の合格を目指し、著作権に関する知識について基礎的な理解・具体的な裁判例・ビジネス実務における慣例を基準とする事例判断での応用力を養う。				
学習目標 (到達目標)	サーティファイ 『ビジネス著作権検定ベーシック』合格を目標とする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	株式会社ウイネット 『ビジネス著作権検定ベーシック初級テキスト』、株式会社サーティファイ 『ビジネス著作権初級問題集』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	著作権の概要		検定内容、範囲、著作権の性質を学ぶ。		
2～3	著作物の定義と著作者の定義		著作物の種類、著作者と著作権者などを学ぶ。		
4～7	著作者の権利		人格権、公表権をはじめ様々な著作者の権利を学ぶ。		
8	保護期間		保護期間と登録制度、国際的保護を学ぶ。		
9	譲渡と利用許諾		著作権の譲渡に関わる注意、共同著作、権利消滅を学ぶ。		
10～11	権利制限規定		著作権の制限を学ぶ。		
12～14	著作隣接権		隣接権の内容、制限、保護期間を学ぶ。		
15～16	著作権の侵害		侵害、侵害罪、民事的対策を学ぶ。		
17	知的財産権制度と情報モラル		情報モラルと著作権、プライバシーに関する制度を学ぶ。		
18～29	練習問題		ベーシック・初級問題集を解く。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
検定結果75%、平常点25% 提出物、学習意欲、授業態度などを加味する。 成績評定基準は、A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)とする。			学習範囲が広く覚えることも多いので、練習問題をしっかり取り組み、苦手問題を克服していくことで力を養う。		
実務経験教員の経歴	オープン系システム開発運用において7年間、Web系に8年間関わっていた				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	動画編集				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	31
授業概要、目的、授業の進め方	Adobe Premier Proを使い動画編集の基礎を学ぶ。テキストに沿って進める。				
学習目標 (到達目標)	動画編集スキルを習得する。Adobe Premier Proの基礎的な使用方法を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	インプレス『Premier Pro よくばり入門』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	Premier Proを始めるにあたって		テキスト第一章		
4～12	Premier Proの基本操作を覚える		テキスト第二章		
13～31	動画編集の基本テクニックをマスターする、制作演習		テキスト第三章		

科目名	Webクリエイター				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	31
授業概要、目的、授業の進め方	ホームページ（HTML,CSS）制作の知識・技術を習得する。テキストを中心に授業を進める。				
学習目標 (到達目標)	Webサイト構築における、ホームページ（HTML,CSS）制作の知識・技術を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	FOM出版『WEBクリエイター能力認定試験 スタンダード公式テキスト』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～2	Webサイト・制作の基礎知識 HTMLの基礎		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行う		
3～4	CSSの基礎		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行う		
5～6	各ページの作成		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行う		
7～8	テーブルとそのスタイル		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行う		
9～10	フォーム		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行う		
11～31	制作		メモ帳、Adobe Dreamweaverを使ってテキストに沿って行い、最終日にプレゼンをする。		
	</				

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	卒業制作				
担当教員	片野 史高		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	-	時間数	39
授業概要、目的、授業の進め方	・修了制作時間にあてる。				
学習目標 (到達目標)	作品の完成 作品集の完成				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	コンセプトワーク		制作の内容を検討、相談し制作進行手順を決定する。		
4～38	作品制作		進行状況の確認		
39	プレゼンテーション		講評会		

②

長岡公務員・情報ビジネス専門学校 シラバス

科目名	CAD実習				
担当教員	加藤 誠		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	選択	単位数	-	時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	CADの基本的な知識を学ぶ				
学習目標 (到達目標)	CADの基本的な知識を学び簡単な図面を作成することができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	エクснаレジ『優しく学ぶ Jw-cad8』				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～3	CADの基礎知識		講師作成資料		
4～6	基本操作①		テキストp23～47		
7～9	基本操作②		テキストp48～77		
10～12	基本操作③		テキストp78～111		
13～15	図面の書き方①		テキストp127～139		
16～18	図面の書き方②		テキストp140～147		
19～21	図面の書き方③		テキストp148～195		
22～25	指定された課題を作図する		講師作成資料		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲50％ 課題制作50％ 成績評価基準：A(80点以上)・B(60点以上)・C(41点以上)・D(40点以下)			IllustratorやPhotoshopを使った操作が一通り習得できていることが望ましい		
実務経験教員の経歴	イラストレーターとして新潟、東京中心に活動している				

科目名	イラスト実習				
担当教員	米山 貴訓		実務授業の有無	有	
対象学科	コンピュータグラフィックデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	選択	単位数	-	時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	マンガやイラストを描く技術を学ぶ。 作品制作にアドバイスを与えながら技術向上を図る。				
学習目標 (到達目標)	簡単なショートストーリーのマンガを制作する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	内部作成プリント				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～5	キャラクターの描き方・キャラクター設定		内部作成プリント 演習		
6～10	世界観の構築・ストーリーの立て方		内部作成プリント 演習		
11～13	構図・コマ割り・セリフ		内部作成プリント 演習		
14～15	背景・効果		内部作成プリント 演習		
16～25	作品制作		打ち合わせ・制作・アドバイスなど		